

2024年10月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年6月7日

上場会社名 株式会社イトクロ 上場取引所 東
コード番号 6049 URL <https://www.itokuro.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役 CEO (氏名) 山木 学
(役職名) 代表取締役 COO (氏名) 領下 崇
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 CFO (氏名) 佐藤 大輔 TEL 03-6910-4537
四半期報告書提出予定日 2024年6月10日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・証券アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2024年10月期第2四半期の業績（2023年11月1日～2024年4月30日）

（1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年10月期第2四半期	2,100	1.2	△164	-	△145	-	△115	-
2023年10月期第2四半期	2,075	1.2	352	△14.9	354	△14.1	280	11.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年10月期第2四半期	△5.71	-
2023年10月期第2四半期	13.81	-

（注）潜在株式調整後1株当たり四半期純利益について、2024年10月期第2四半期は潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失金額であるため、2023年10月期第2四半期は希薄化効果を有する潜在株式が存在しないため、記載していません。

（2）財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年10月期第2四半期	9,430		8,862			92.4
2023年10月期	9,614		8,907			91.4

（参考）自己資本 2024年10月期第2四半期 8,713百万円 2023年10月期 8,790百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年10月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2024年10月期	-	0.00	-	-	-
2024年10月期（予想）	-	-	-	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年10月期の業績予想（2023年11月1日～2024年10月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,100	4.0	△300 ～100	- △74.2	△270 ～130	- △66.8	△220 ～50	- △82.5	△10.84 ～2.46

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

2. 業績予想の修正につきましては、本日（2024年6月7日）公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年10月期2Q	22,680,000株	2023年10月期	22,680,000株
② 期末自己株式数	2024年10月期2Q	2,392,821株	2023年10月期	2,392,821株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年10月期2Q	20,287,179株	2023年10月期2Q	20,287,179株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期貸借対照表	P. 4
(2) 四半期損益計算書	P. 5
第2四半期累計期間	P. 5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	P. 6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(会計方針の変更)	P. 7
(セグメント情報等)	P. 7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は「すべての人に、人生を豊かにする教育を」をミッションとしたメディアサービスを展開しております。具体的には「塾ナビ」「みんなの学校情報」「コドモブースター」等、学習塾予備校領域、学校教育領域及び民間教育領域における領域ごとにポータルサイトの運営を行っており、継続的なコンテンツ拡充とユーザビリティの向上を実施し、認知度の向上及び顧客基盤の拡大を目指すことで、企業価値の向上に取り組んでおります。

当社が事業展開する主要マーケットである教育業界では、企業のグローバル化に合わせた語学学習ニーズの増加に加え、個人向けeラーニングサービスや映像配信講座と個別指導を組み合わせた学習サービス、難関校の進学に特化したサービスを提供する個別指導塾の増加が継続しております。こうした市場環境において、オンライン集客の重要性や効果的且つ効率的なマーケティング手法へのニーズの高まりにあわせ、チラシやイベントにおける広告予算のWEBへの移行が継続し、インターネット広告への出稿比率が増加しております。

このような中、学習塾ポータルサイト領域における競合他社が広告出稿を強化したことに伴い、当社においても広告出稿を強化したことで、売上高は概ね計画通りに進捗したものの、前年同期と比べて広告宣伝費が大きく増加いたしました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の売上高は2,100,983千円（前年同期比1.2%増）、営業利益は△164,505千円（前年同期は352,987千円の営業利益）、経常利益は△145,448千円（前年同期は354,933千円の経常利益）、四半期純利益は△115,838千円（前年同期は280,212千円の四半期純利益）となりました。

なお、当社はインターネット・メディア事業の単一セグメントであるため、セグメント情報に関連付けた記載を行っておりません。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債、純資産の状況

当第2四半期会計期間末における総資産は9,430,945千円となり、前事業年度末に比べ183,557千円減少いたしました。主な内訳は、売掛金が284,695千円増加、投資その他の資産に含まれる投資有価証券が249,656千円増加した一方、現金及び預金が735,440千円減少したことによるものであります。

負債は568,321千円となり、前事業年度末に比べ138,235千円減少いたしました。主な内訳は、流動負債のその他に含まれる契約負債が97,737千円増加、買掛金が74,285千円増加した一方、未払法人税等が182,916千円減少、流動負債のその他に含まれる未払消費税等が73,583千円、未払金が50,377千円減少したことによるものであります。

純資産は8,862,623千円となり、前事業年度末に比べ45,322千円減少いたしました。内訳は、その他有価証券評価差額金が38,693千円増加、新株予約権が31,822千円増加した一方、利益剰余金が115,838千円減少したことによるものであります。なお、自己資本比率は92.4%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前事業年度末より718,966千円減少し、3,342,225千円となりました。当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間における営業活動による資金の減少は522,510千円（前第2四半期累計期間は705,562千円の収入）となりました。主な資金増加要因としては、契約負債の増加97,737千円によるものであります。これに対して主な資金減少要因としては、税引前四半期純損失の計上143,798千円、売上債権の増加284,695千円、法人税等の支払額185,806千円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間における投資活動による資金の減少は195,985千円（前第2四半期累計期間は43,731千円の収入）となりました。主な資金減少要因としては、投資有価証券の取得による支出196,308千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間における財務活動による資金の減少は1,423千円（前第2四半期累計期間は59千円の収入）となりました。資金減少要因としては、リース債務の返済による支出1,423千円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年10月期の業績予想につきましては、2023年12月8日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日(2024年6月7日)公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年10月31日)	当第2四半期会計期間 (2024年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,362,911	7,627,471
売掛金	319,834	604,530
有価証券	—	16,473
その他	56,601	80,168
貸倒引当金	△926	△1,295
流動資産合計	8,738,421	8,327,348
固定資産		
有形固定資産	163,741	152,074
無形固定資産		
のれん	80,816	58,774
その他	40,040	34,281
無形固定資産合計	120,856	93,056
投資その他の資産	591,482	858,466
固定資産合計	876,081	1,103,596
資産合計	9,614,503	9,430,945
負債の部		
流動負債		
買掛金	204,017	278,303
未払法人税等	183,514	597
その他	271,967	243,764
流動負債合計	659,499	522,665
固定負債		
資産除去債務	35,261	35,283
その他	11,796	10,373
固定負債合計	47,058	45,656
負債合計	706,557	568,321
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,000	30,000
資本剰余金	2,633,859	2,633,859
利益剰余金	6,470,146	6,354,308
自己株式	△332,423	△332,423
株主資本合計	8,801,583	8,685,744
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△11,058	27,634
評価・換算差額等合計	△11,058	27,634
新株予約権	117,421	149,244
純資産合計	8,907,945	8,862,623
負債純資産合計	9,614,503	9,430,945

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年4月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年4月30日)
売上高	2,075,490	2,100,983
売上原価	233,545	204,673
売上総利益	1,841,945	1,896,309
販売費及び一般管理費	1,488,958	2,060,815
営業利益又は営業損失(△)	352,987	△164,505
営業外収益		
受取利息	190	206
有価証券利息	—	16,775
為替差益	—	1,696
受取手数料	32	32
法人税等還付加算金	1,848	—
その他	2	403
営業外収益合計	2,073	19,114
営業外費用		
支払利息	57	57
為替差損	69	—
営業外費用合計	127	57
経常利益又は経常損失(△)	354,933	△145,448
特別利益		
新株予約権消却益	105,453	1,649
特別利益合計	105,453	1,649
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	460,386	△143,798
法人税、住民税及び事業税	102,275	2,560
法人税等調整額	77,899	△30,519
法人税等合計	180,174	△27,959
四半期純利益又は四半期純損失(△)	280,212	△115,838

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年4月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	460,386	△143,798
減価償却費	17,022	17,426
のれん償却額	22,041	22,041
株式報酬費用	72,729	33,472
新株予約権消却益	△105,453	△1,649
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	324	369
受取利息及び受取配当金	△190	△206
有価証券利息	—	△16,775
支払利息	57	57
売上債権の増減額 (△は増加)	△200,284	△284,695
仕入債務の増減額 (△は減少)	△8,367	74,285
未収消費税等の増減額 (△は増加)	97,225	△20,598
未払消費税等の増減額 (△は減少)	53,929	△73,583
未払金の増減額 (△は減少)	△40,191	△50,377
未払費用の増減額 (△は減少)	6,134	△1,122
契約負債の増減額 (△は減少)	71,518	97,737
その他	13,012	△137
小計	459,895	△347,554
利息及び配当金の受取額	190	10,908
利息の支払額	△57	△57
法人税等の支払額	△2,562	△185,806
法人税等の還付額	248,096	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	705,562	△522,510
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	—	△196,308
有形固定資産の取得による支出	△530	—
無形固定資産の取得による支出	△13,840	—
敷金及び保証金の差入による支出	—	△227
敷金及び保証金の回収による収入	58,101	268
その他	—	281
投資活動によるキャッシュ・フロー	43,731	△195,985
財務活動によるキャッシュ・フロー		
新株予約権の発行による収入	1,482	—
リース債務の返済による支出	△1,423	△1,423
財務活動によるキャッシュ・フロー	59	△1,423
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	952
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	749,352	△718,966
現金及び現金同等物の期首残高	3,846,953	4,061,192
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,596,305	3,342,225

（4）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

当社は、インターネット・メディア事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。